へ13
3725
11

中世文庫

門へ13
號3725
11

拾遺仙柳十八編

上集

川柳作

國貞画

錦耕堂版

人眼有と我自見へまで鏡をもて是を照し智有と自ら心をもつらむ支あるまで此故に道を求て是を正しくせ稗史らゆと言ど兒童の教とも成て鏡ともなり道ともなる成て

よろこばざるひとなべさのよろこ幸多くめ春雨十七編に成さうち捨んもやと板元山口屋氏くまむ我短才不学なりて業八市ふ魚鬻で机上よろ柳葉嵩と寸暇を得ず作ゑど思もよろまず辞せども許さで干戈の中みも詩歌せ一人もあり多用の中

みて書てこそ面白しと元止ず十八編を書て渡しぬ銀の替り鉛なれど幼年に勧善懲悪を志しめんこの実意なり魚を放生して福を得んと思ふ

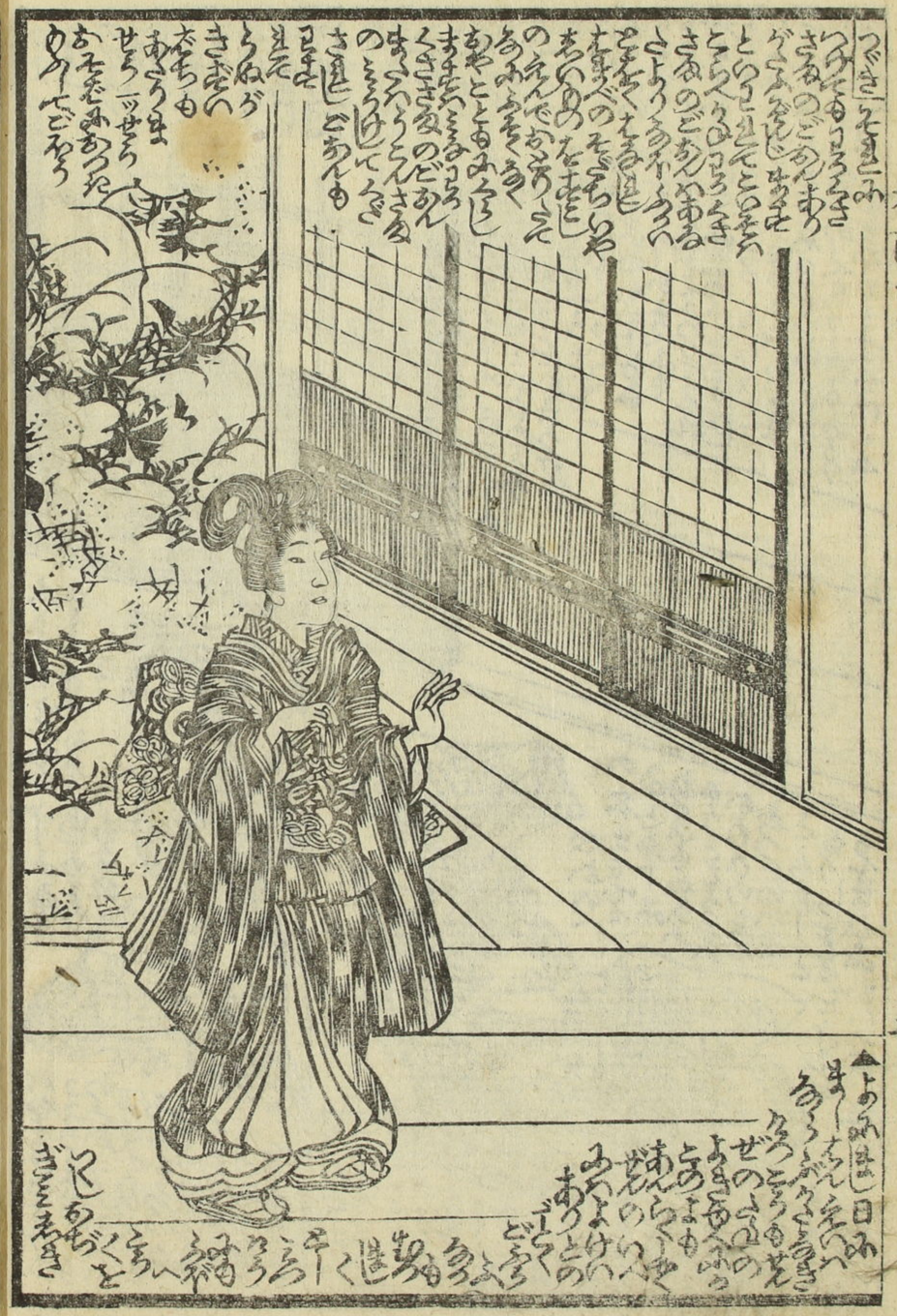
萬延二辛酉初春

六代目川柳記

中巡文庫

春

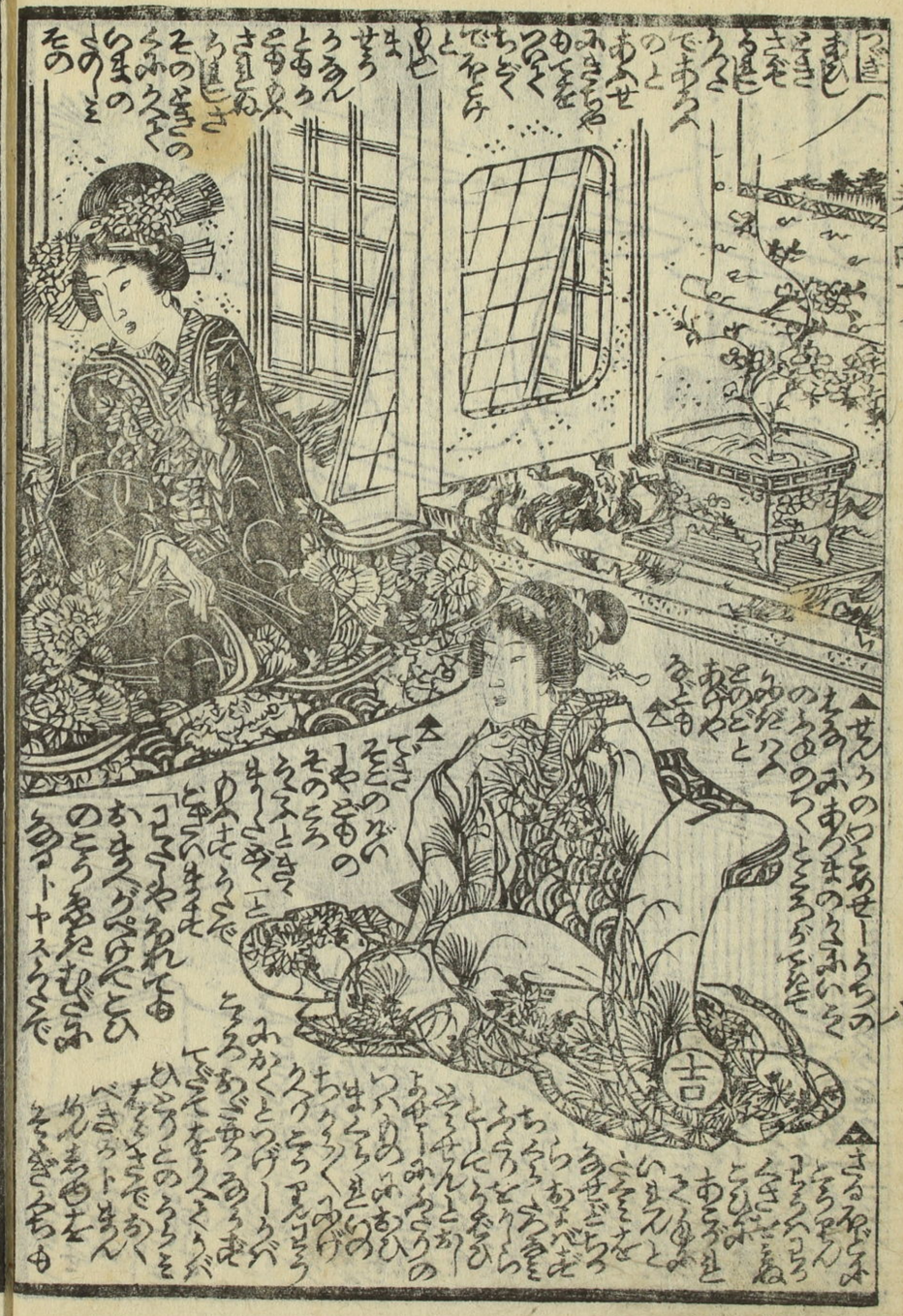
春



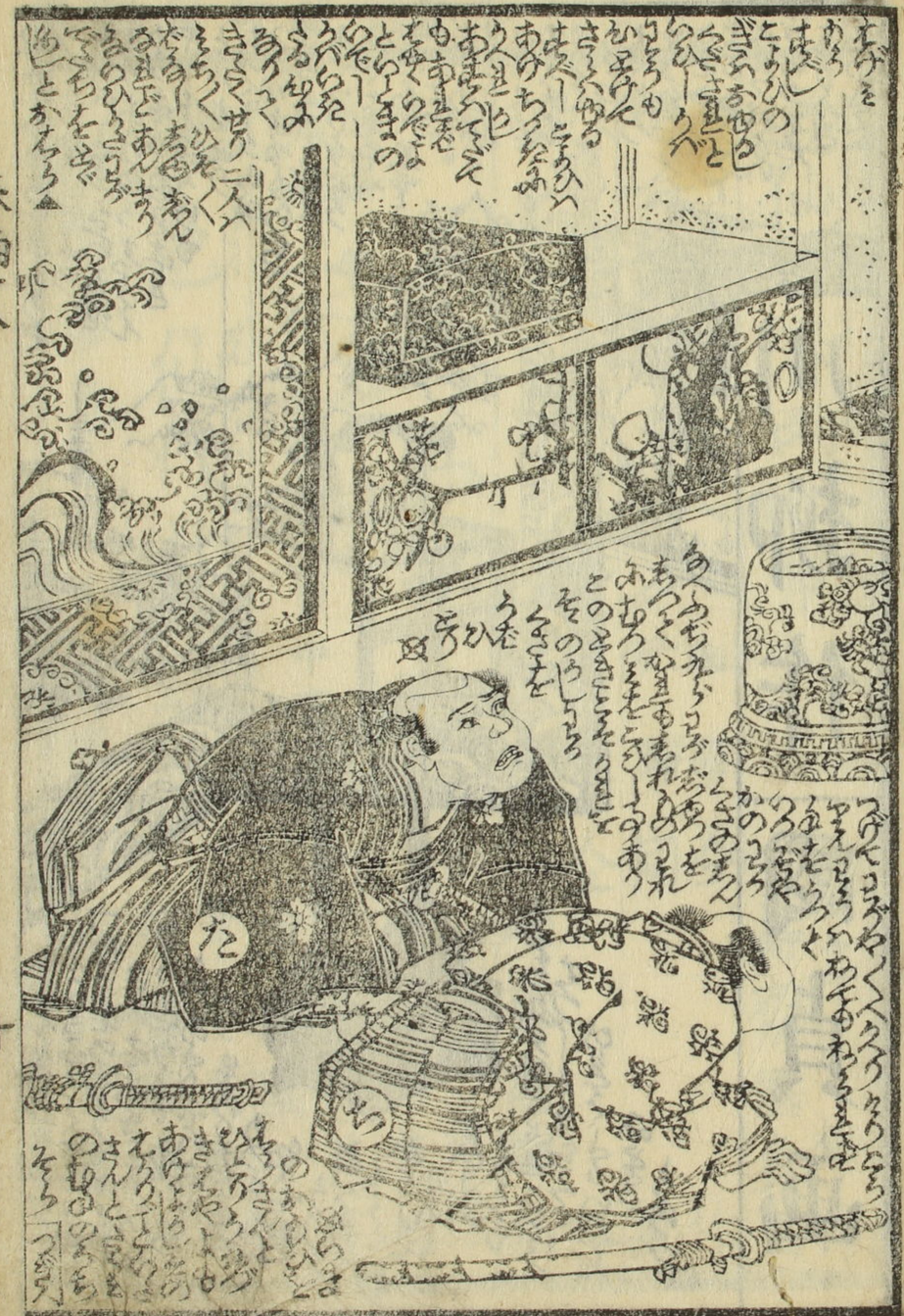
若

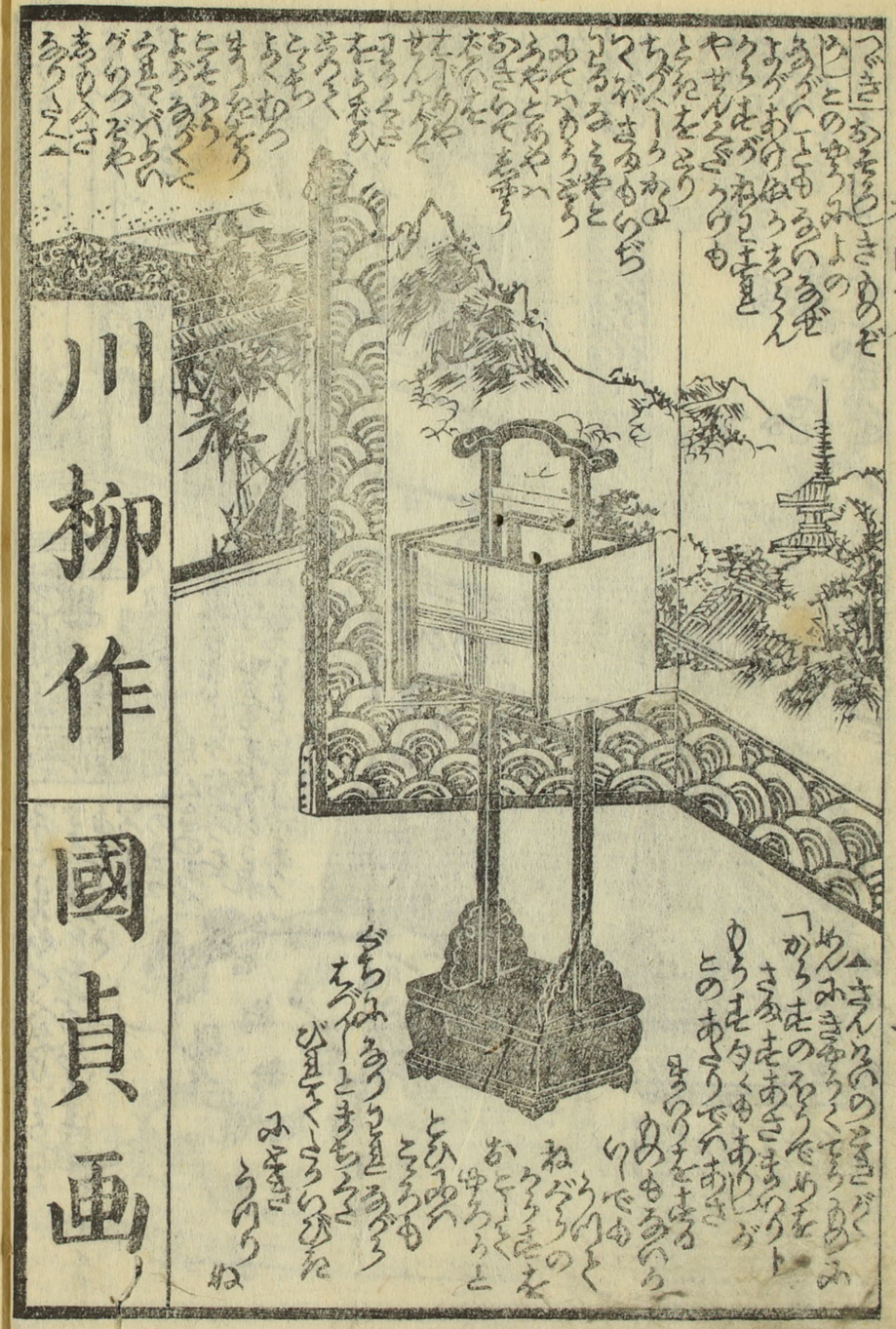
利

兵


吉

若
露





遊仙皆春雨艸帷　十八編　十九編　一　綠亭川柳作　壽齋國貞画
田舍織糸線袂衣　五編　六編　仝　錦　同　作　画
政談國盡　初編　二編　仝　一　雄齋國輝画
月宴更科譚　二編　三編　松園梅彦作　一勇齋國芳画
天神一代記圖會　中本一冊　柳下亭種員著　一勇齋國芳画
容色仙代萩　三編を　一　筆庵英壽作　一　雄齋國輝画

東都書肆　馬喰町壹丁目　錦耕堂藏板

春雨双子

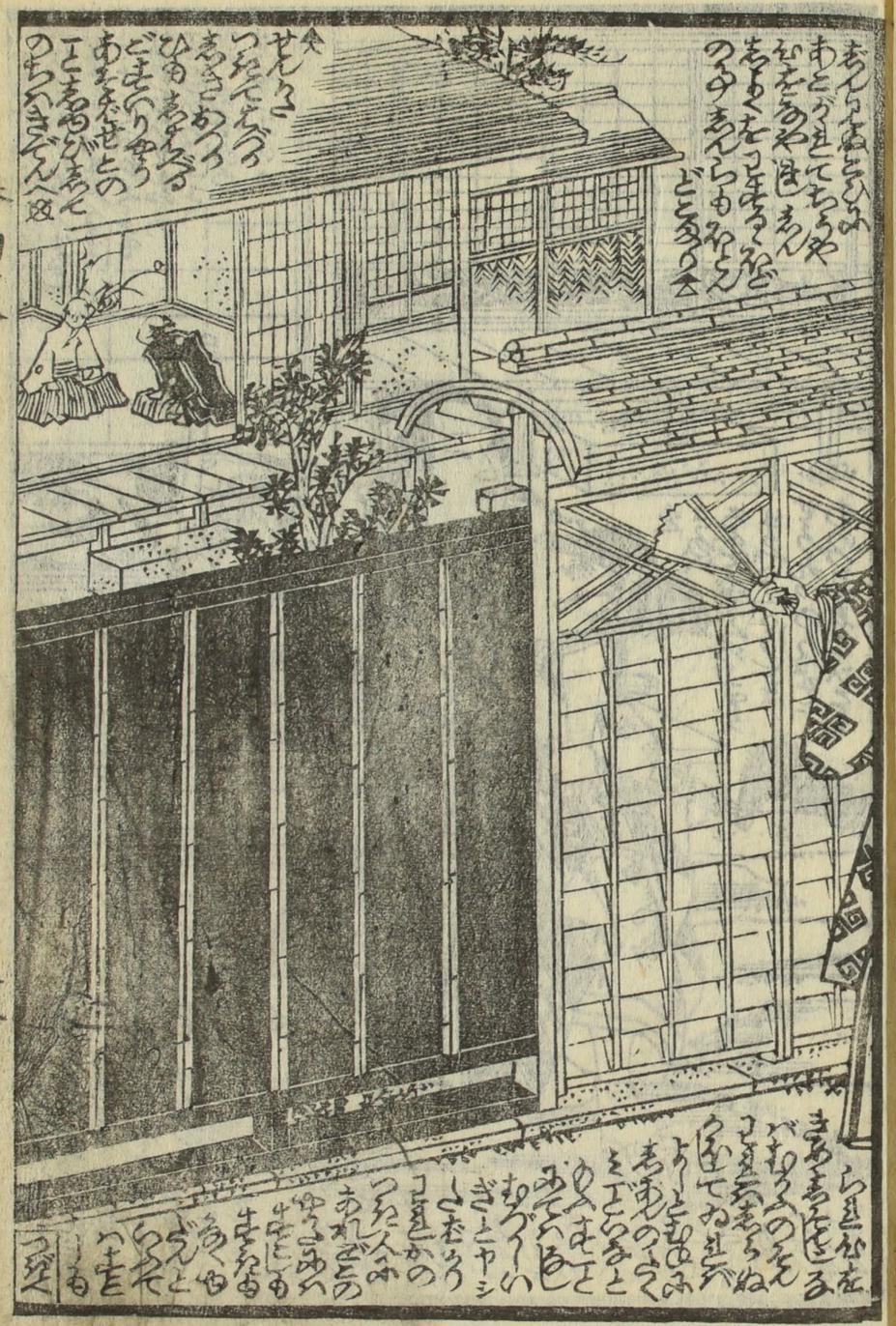
緑亭川柳作

歌川國貞画

十八編下

喜さうん
十八番
緑亭著作
一壽齋畫
馬喰箒二
錦耕堂
山口
中邑文庫

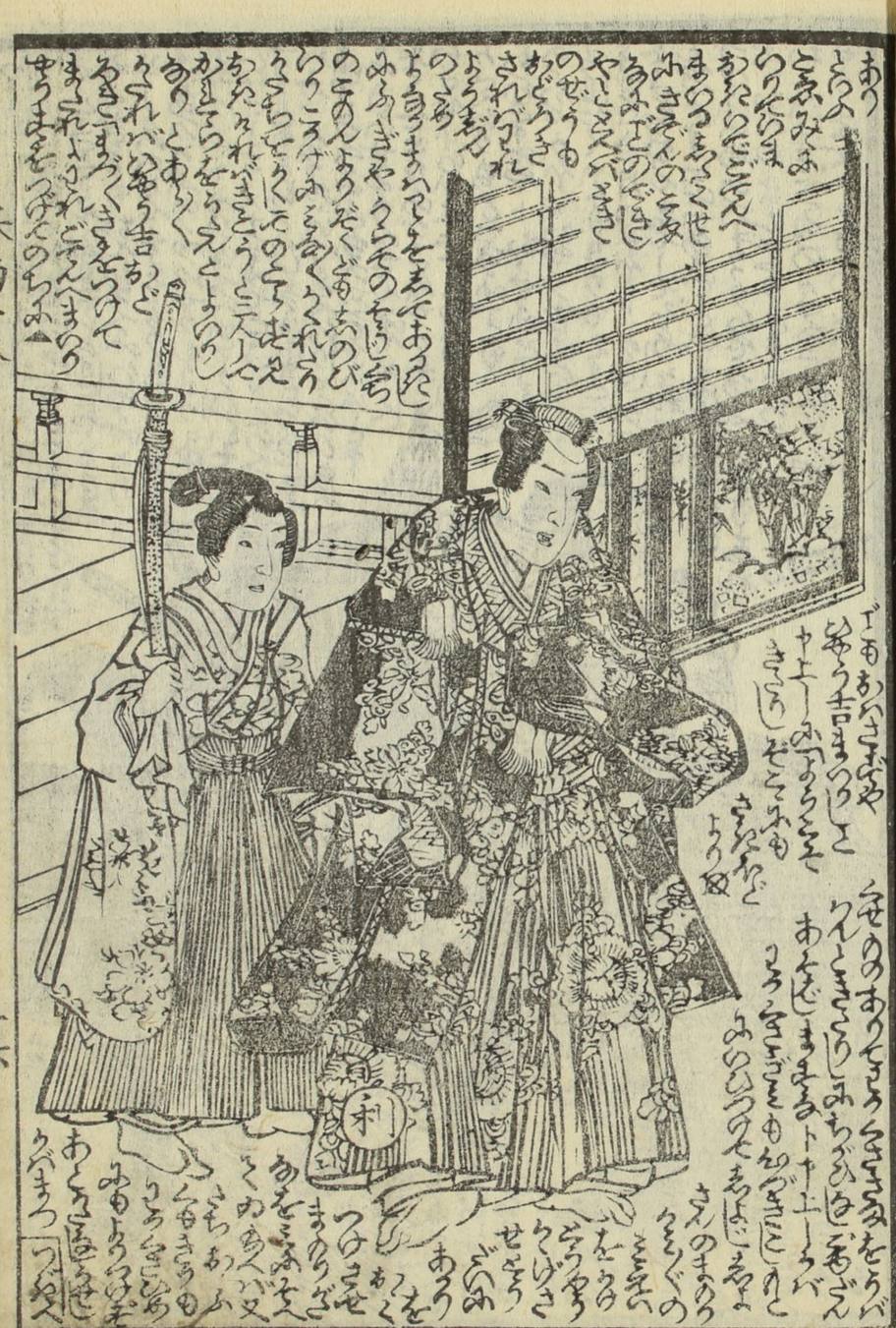
上の巻より
喜さうん十八番

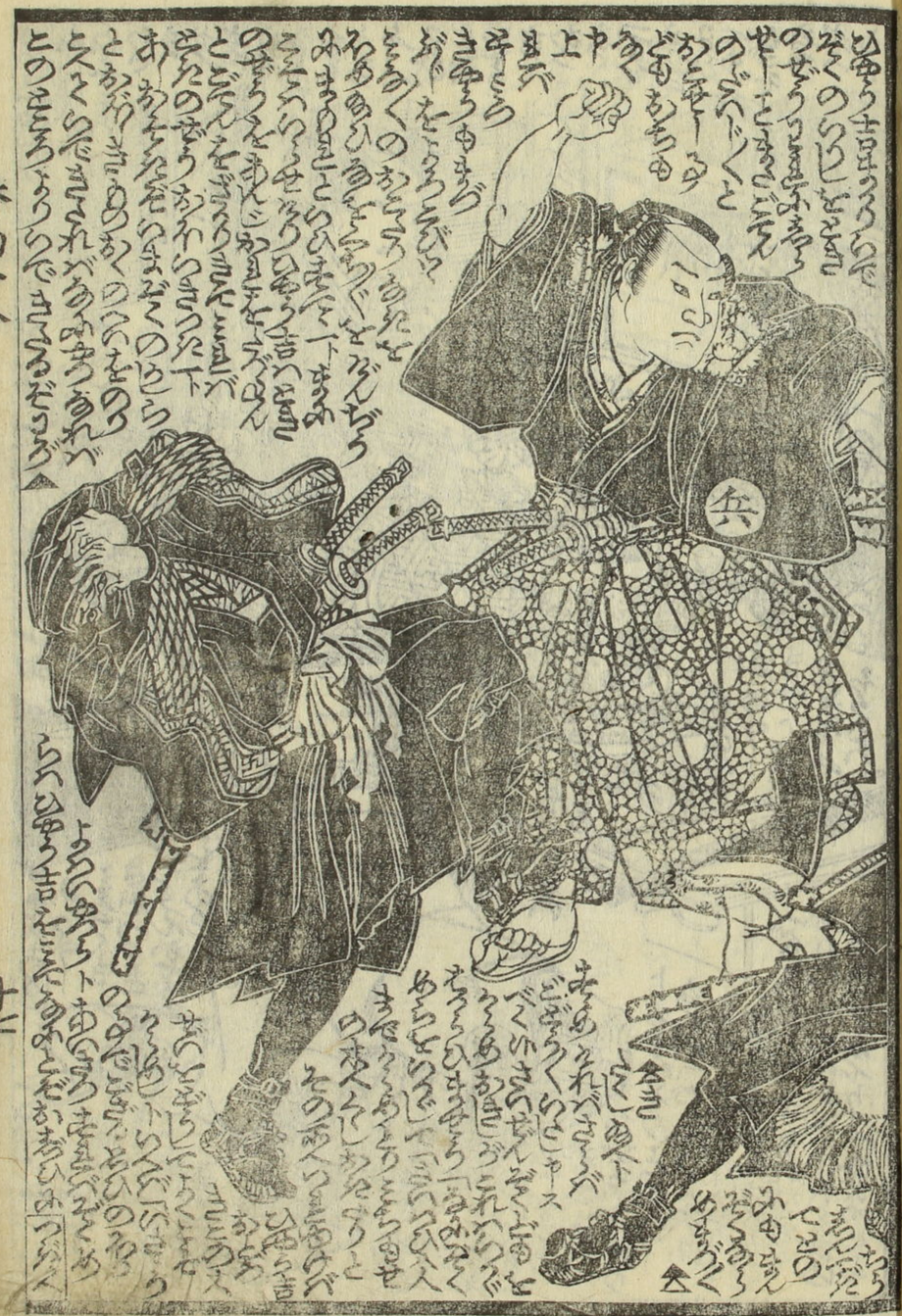


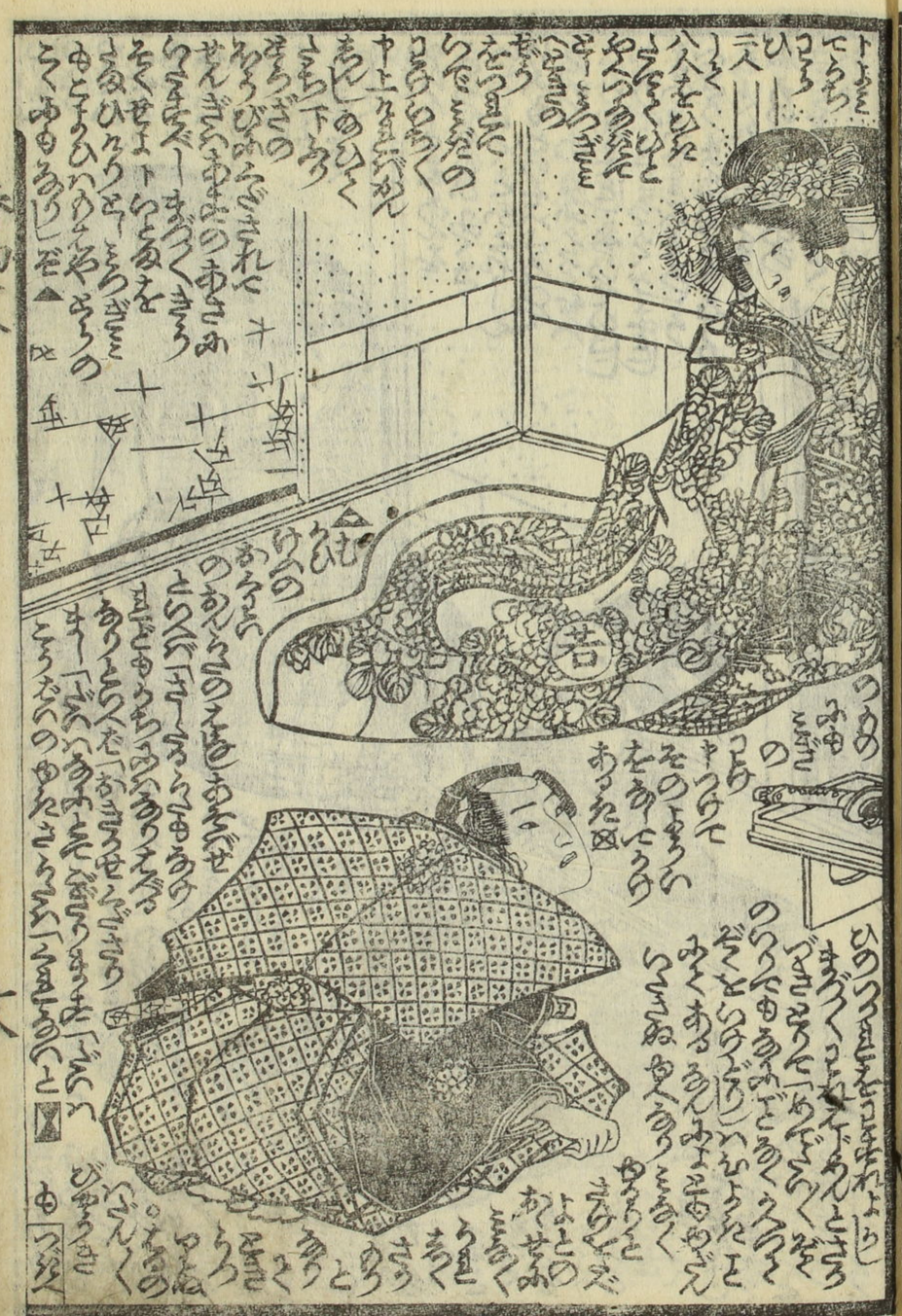
露
若

ムラ
兵

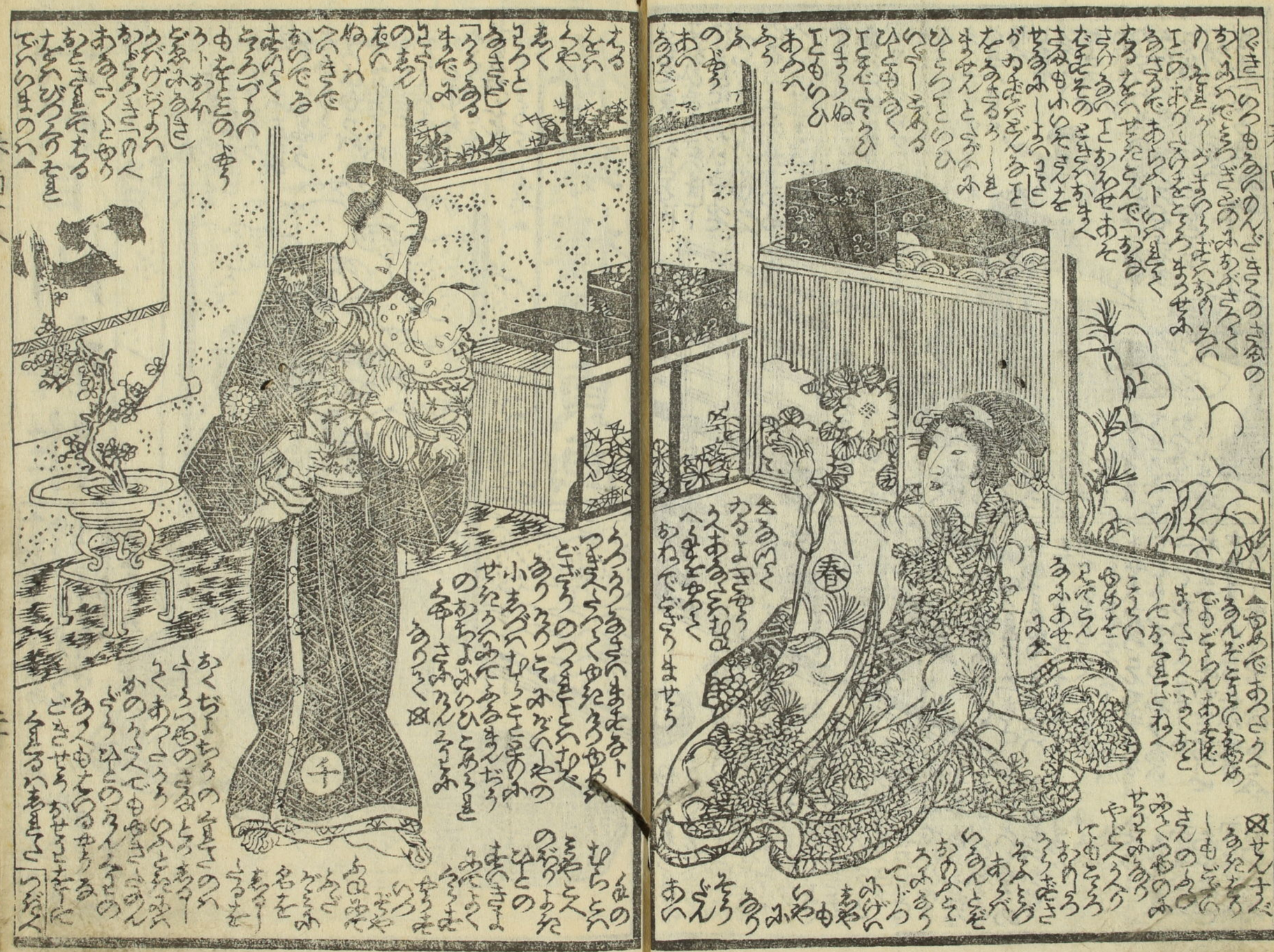
兵
若
殿


利





春


春

六代目川柳作

つゞき

梅蹄樓國貞画

藏版新刊珍奇雜書略目錄

陽東太郎後世譚 九編 十編 西馬作 貞秀画

岸柳四魔談 四編 五編 同作 國輝画

勧善懲惡 乘合噺 七編 八編 柳亭種彦作 一壽齋國貞画

詞花萱草紙 初編 二編 墨川亭雪麿作 一雄齋國輝画

初昔見聞沙有紙 初編 二編 有人作 芳盛画

松園白妙譚 初編 二編 泉成作 國明画

今様八犬傳 七編 八編 春水作 國芳画

伊賀越仇討 樂亭西馬作 一鶯齋國周画

俠銘鑑 三編 西馬作 國輝画

東都馬喰町三丁目 山口屋藤兵衛

中世文庫

中世文庫

六代目川柳作

二世 國貞畫

遊仙皆春雨
艸紙十九編

上冊

錦耕文庫

春雨十九編成綴らん中に思ひ筆紙持机よかり居しと宿素七号しを功ナ一世九多人甚命も猪食を作らば数百の銭を得ん四分の七言葉を都合よくしるし草紙乃都りナ天ヤく寿年王ナ一たるや番ちぐぶうち紙四文歳園一夜丑ぶ重寶ちれと夜光の玉社稷りよたるや南氏の安行川牟の丸焼下くの者ハうまれと崇一ちも兼席の口舌ちハ羊羹蕎麥饅乃ゆうりとれぞ銭戯作ち業利よあもぶ思永續ち世父乃心を法ぐのみ幼童乃歌みを世ち假名文字をちみ聖世中ホ大本ヤ登ち豆場よせん思慮たりまきい文屋乃せあ成如世ぐのみ就為ち心雀乃初んやとりん口成ヤちぐち寿ちぐ奥侵寿ちぐ序ちは

文久二壬戌初春新板

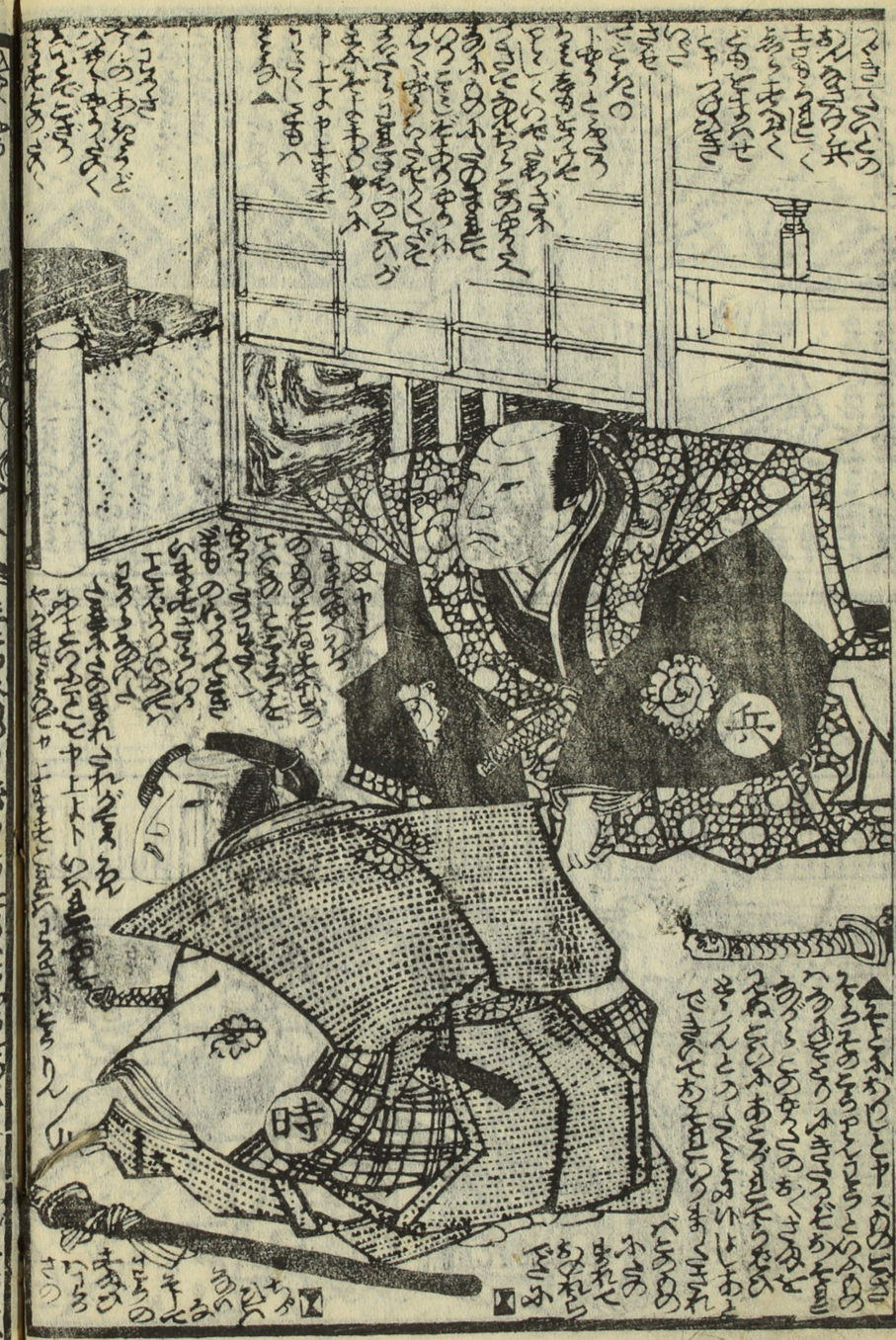
六代目川柳識

つきをみるよ
いつまでも
かはらぬ
それ
其形の
有明の月

高
式

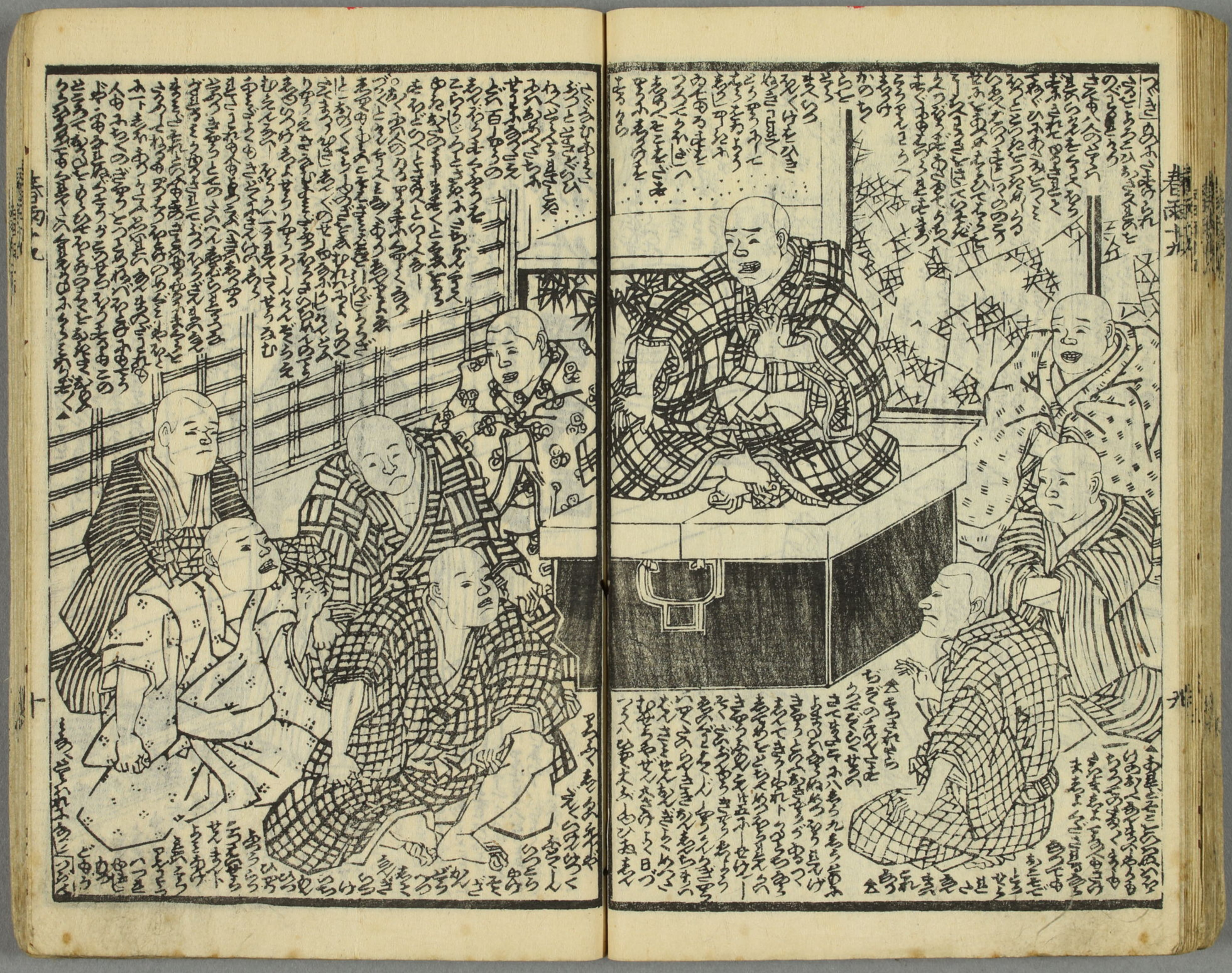
利

兵


兵
時

利

井



川柳作國貞画

遊仙沓春雨艸紙　十九編　緑亭川柳作
田舍織糸線狹衣　二十編　一壽齋國貞画
國姓爺一代記（父漢土 母和朝）　中本三編（初編ヨリ讀マテ切）　五編　仝　六編　同　作画　假名垣魯文編　歌川芳直画
月宴更科譚　二編　三編　松園梅彦作　一勇齋國芳画
天神一代記圖會　中本一冊　柳下亭種員著　一勇齋國芳画
容色仙代萩　三編（ニテ讀切）　一筆菴英壽作　一雄齋國輝画

東都書房　馬喰町貳丁目　錦耕堂藏板

緑亭川柳作

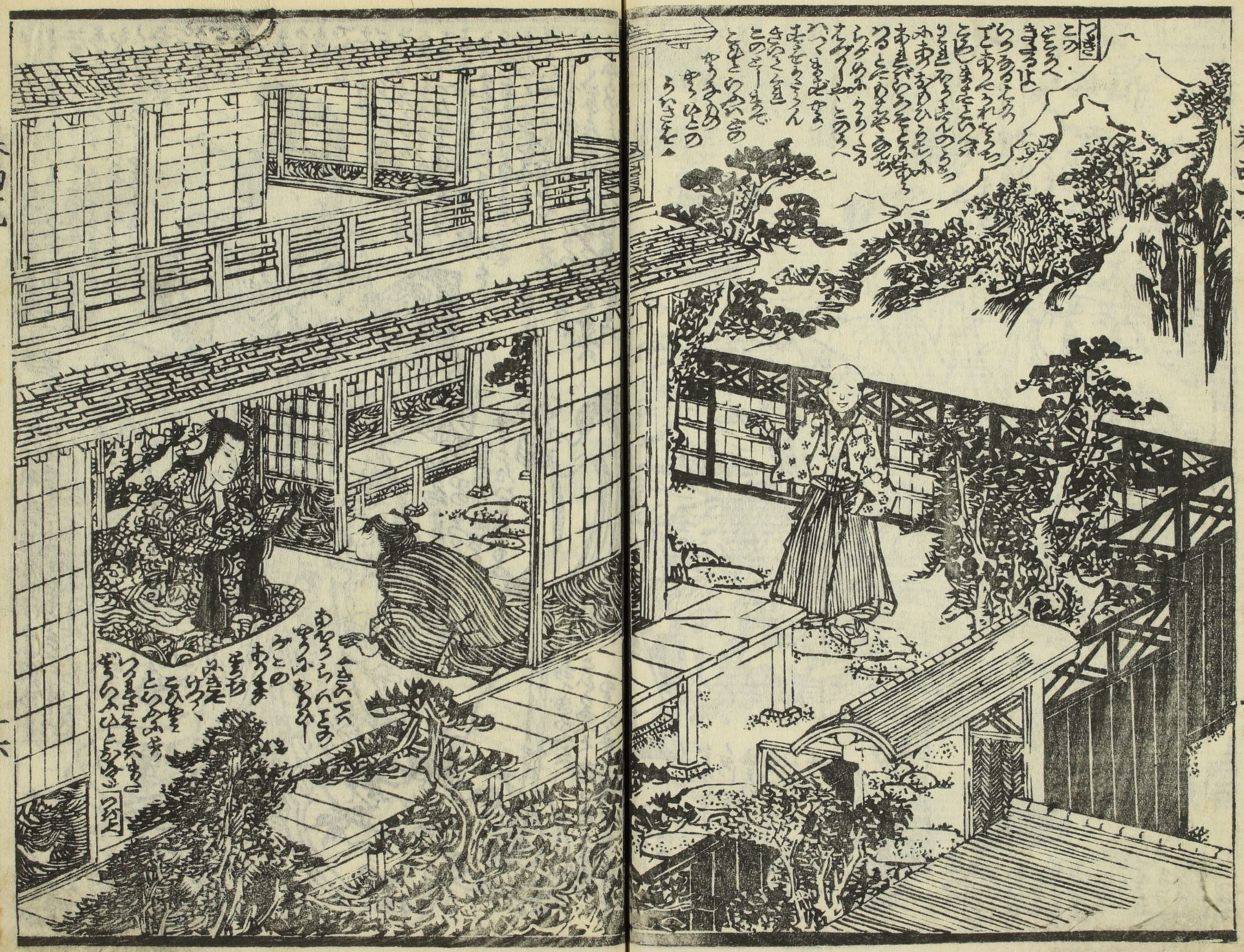
歌川國貞畫

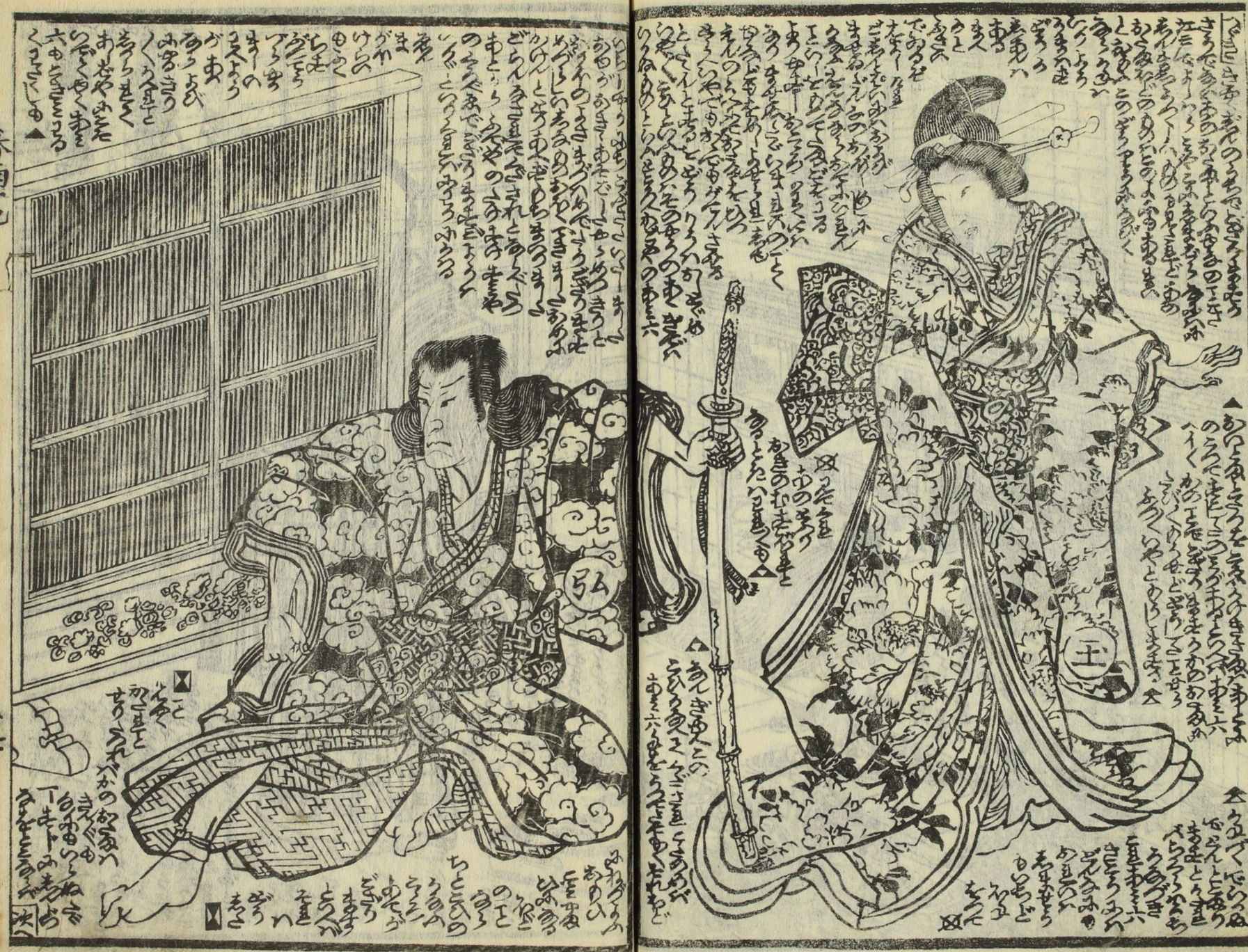
十九編下

中世文庫

一丁めもつぎの表とき

利





あと六

王
あと六

塩竈大明神御霊宣
神傳秘法 さんらん湯 一包代百銅
[illegible]

妙癖散 一包代百銅
[illegible]

錦耕堂敬白

六代目川柳作
楳蝶樓國貞画

藏販新刊珍奇雜書略目録

阪東太郎後世譚 九編 西馬作 十編 貞秀画

岸柳四魔談 四編 同作 五編 國輝画

勸善懲悪乘合噺 七編 八編 柳下亭種員作 一壽齋國貞画

詞花萱草紙 初編 二編 墨川亭雪麿作 一雄齋國輝画

初昔見聞[illegible]紙 二編 有人作 三編 芳盛画

今様八犬傳 七編 春水作 八編 國芳画

俠像水滸 俠銘鑑 三編 西馬作 四編 國輝画

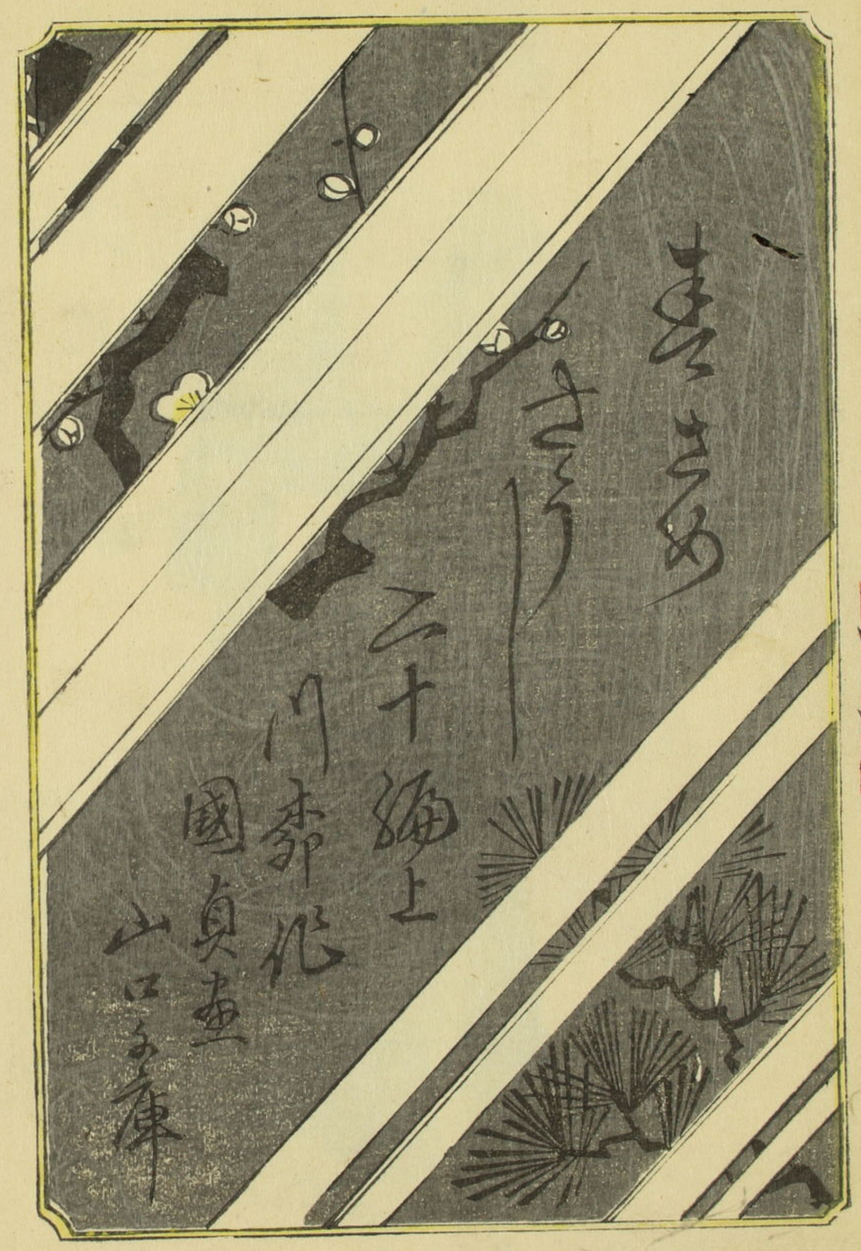
伊賀越仇討 樂亭西馬作 一鶯齋國周画

松園白妙譚 二編 泉成作 三編 國明画

書物地本 繪草紙問屋 東都馬喰町二丁目西側 山口屋藤兵衛

遊仙窟
壹兩
錦耕堂版
廿編上

中世文庫

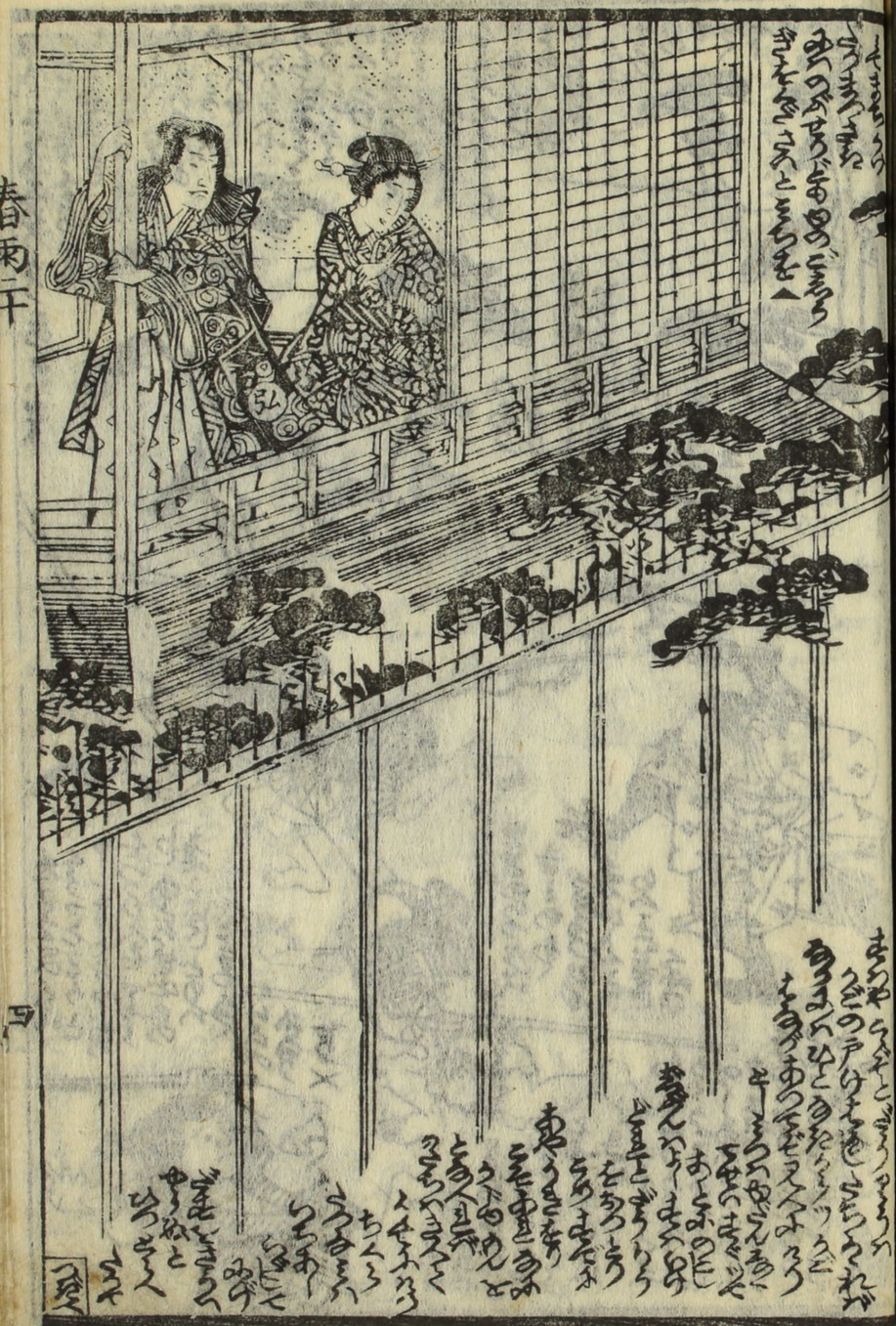


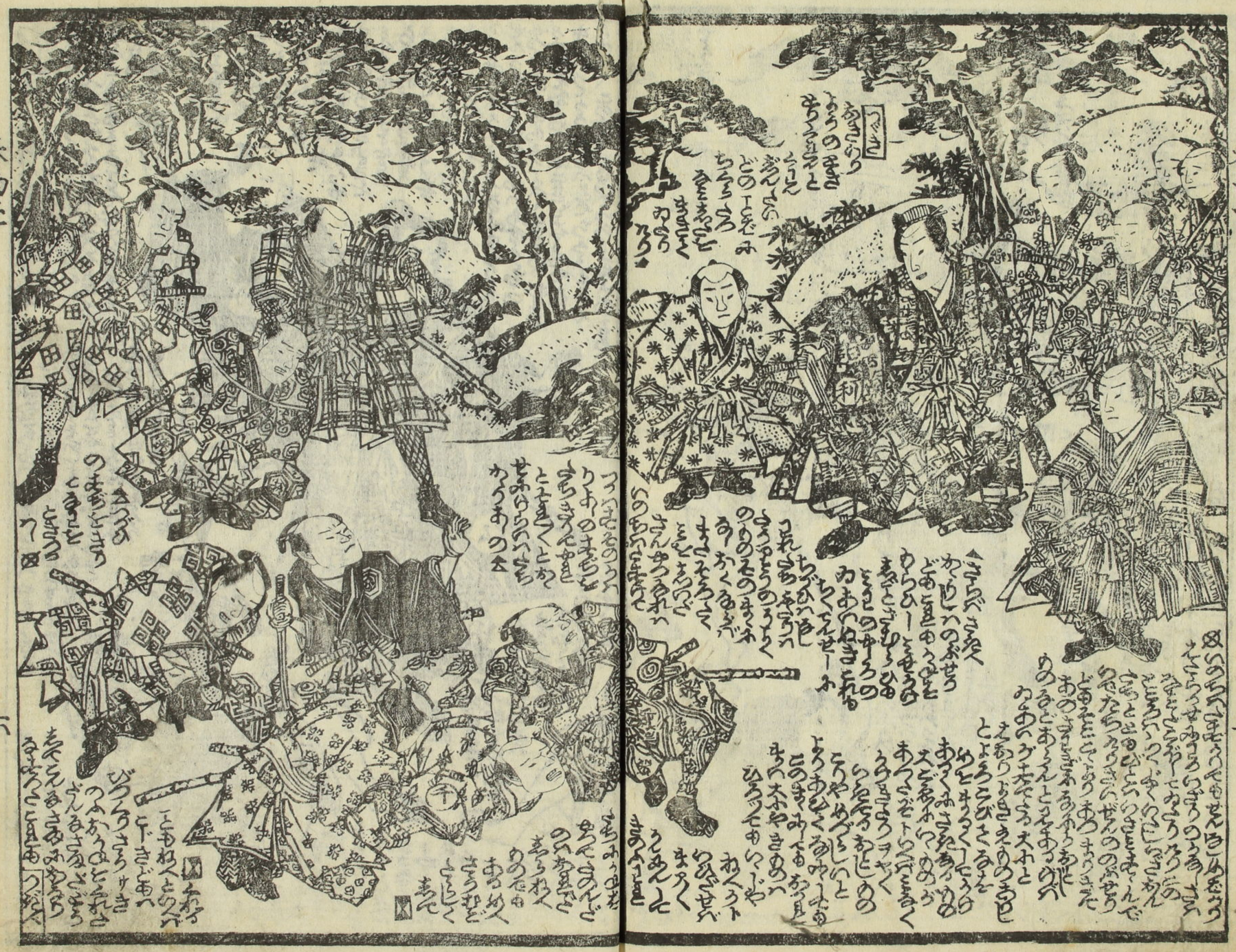
人ハ聖とあらう有禽ハ鳳凰と信天翁有獸ハ麒麟と豕有著述ハ実情と空有同ト形ハ小判と當百有貴ハ用ひ馬の足ハ有る者あらうん鱈屋ハあびき供禅を持湯の供太神楽の奴魚市のかるた遊里の風呂番などハ有る者あらうべしゆーきも道ハ有る空腹の時ハ薩ア芋美味ハも増欝氣を散ずるハうかも女子内義ハきう絶景ハ繁花より片田舎ハ有藥喰ハ鯛より鱈の見ハ見たがきちらん戯作も幼童ハ四書五經ハまさらん其得たるハ形ハ有るお此草紙拙きも笑ひ給へ文屋ゞ門ハ禍来る紙寿て稿を脱す

文久三亥初春

六代目川柳識

世乃
あ満
の
あさ
夕方
かぜ
こ





利

川柳作　國貞画

遊仙哲春雨艸紙　二十編　緑亭川柳作　一壽齋國貞画

田舍織糸線狹衣　五編　仝　作　六編　同　画

父漢土　母和朝　國姓爺一代記　中本三編　初編ヨリ　讀切マデ　假名垣魯文編　歌川芳直画

月宴更科譚　二編　松園梅彦作　三編　一勇齋國芳画

天神一代記圖會　中本一冊　柳下亭種員著　一勇齋國芳画

容色仙代萩　三編　讀切マデ　一筆菴英壽作　一雄齋國輝画

東都書房　馬喰町貳丁目　錦耕堂藏板

茶番

歌川國貞画

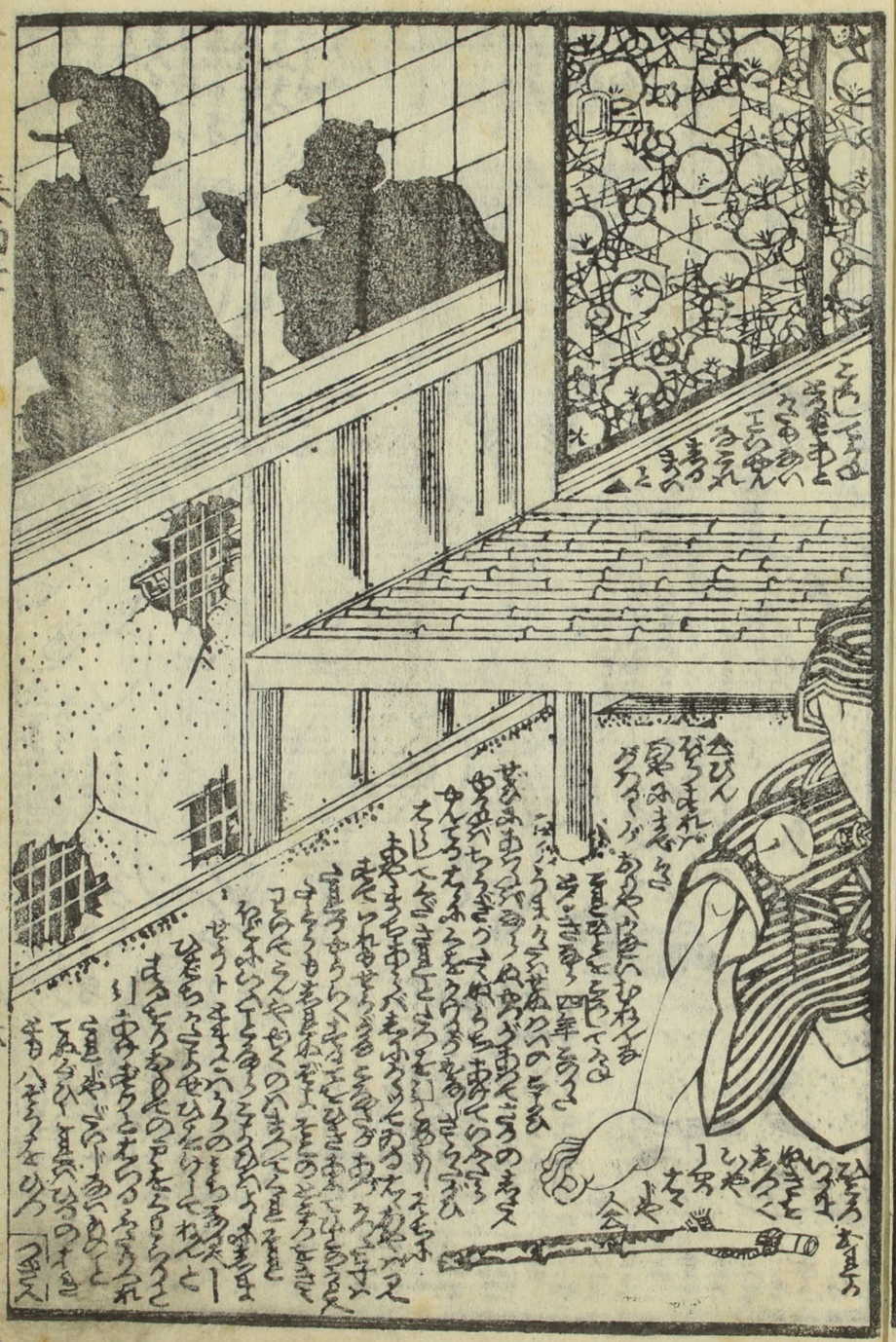
綾亭川柳著

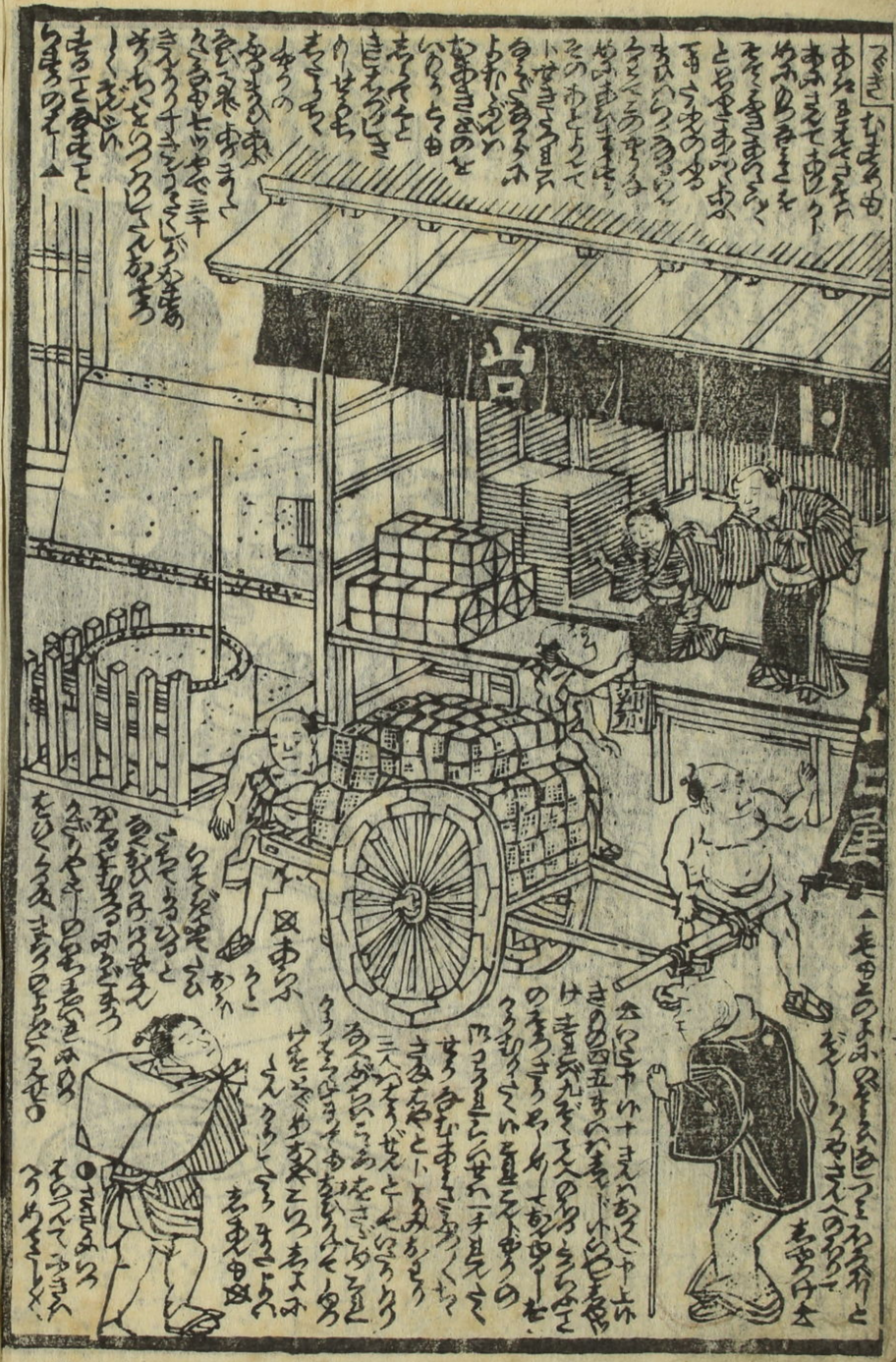
廿編下

ゆう
仙客
世編
下の巻
六世
川柳作
國貞画
彩耕
堂
梅

文久二壬戌春新版
従是南石部宿

母





藏版新刊珍奇雜書略目録

陸東太郎後世譚 九編 西馬作 十編 貞秀画
岸柳四魔談 四編 同作 五編 國輝画
勸善懲惡 乘合噺 七編 人作 編 柳下亭種員作 編 一壽齋國貞画
詞花萱草紙 初編 二編 墨川亭雪麿作 編 一雄齋國輝画
初昔見聞淡紙 編有人作 三編 芳盛画
今様八犬傳 七編 春水作 八編 國芳画
俠客像 水滸俠銘鑑 三編 西馬作 四編 國輝画
伊賀越仇討 樂亭西馬作 一鶯齋國周画
松園白妙譚 二編 泉成作 三編 國明画
書物地本問屋 東都馬喰町二丁目西側 繪草紙問屋 山口屋藤兵衛

第四番
さ ノ 五